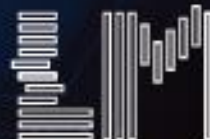


サービスご案内資料

DX推進を加速させる

業務効率化研修

Excel編



Link and Motivation Group

目次

- (1) DX推進の重要度の高まり
- (2) リンクアカデミーが取り組む
DX人材育成支援とは

(1)

DX推進の重要度の高まり

DX推進の高まり

近年、多くの企業でDX推進に取り組む意識や、施策実施が増えてきています。

DXが注目される理由は様々ありますが、経済産業省がDXレポートにて公表したデータでは、既存システムのデータ活用ができない場合、2025年から年間で最大12兆円の経済損失が生じる可能性があるとして試算しています。これは、「2025年の壁」として、「資本市場の変化」がDXへの取組へ影響を与えている一例と言えます。

さらに、「商品市場の変化」「労働市場の変化」もそれぞれDX推進へ拍車をかける要因となっています。

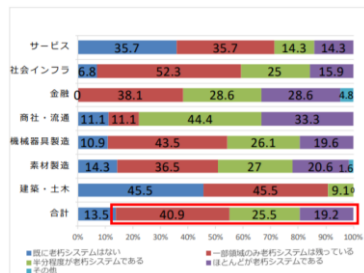
「商品市場の変化」では、GAFAをはじめとする全世界、全産業でIT化が進んでいることが挙げられます。既存の業界構造の変革が余儀なくされています。また、「労働市場の変化」では、「テレワークの推進」が挙げられます。当たり前前にオフィスで顔を合わせて仕事していた環境から、離れた環境でも仕事の成果が求められるようになり、DX推進の重要度は高まっています。

資本市場の変化

「2025年の壁」

経済産業省が表した「DXレポート」によると既存システムのデータ活用ができない場合、2025年から年間で最大12兆円の経済損失が生じる可能性

約8割の企業が老朽化した既存システムを抱えている



※出典：経済産業省のWEBサイト（METI/経済産業省）
DXレポート「ITシステム「2025年の壁」克服とDXの本格的な展開～」（METI/経済産業省）
https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_transformation/pdf/20180907_03.pdf、（2019年3月5日）

商品市場の変化

「デジタルディスラプターの存在」

GAFAをはじめとする全世界、全産業でIT化が進み、既存の業界構造が変革

デジタルテクノロジーにより既存産業に破壊的なイノベーションが起こっている

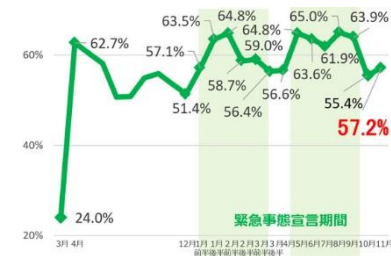


労働市場の変化

「テレワークの推進」

当たり前前にオフィスで、顔を合わせていたところから、離れた環境で仕事の成果をあげることが当たり前時代に

都内企業の半数以上がテレワークを実施している



※出典：東京都公式ホームページ
テレワーク実施率調査結果 | 東京都
<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2021/12/09/06.html>（2019年3月5日）

(2)

リンクアカデミーが取り組むDX人材育成支援とは

リンクアカデミーが取り組むDX人材育成支援とは

DX推進重要度の高まりとともに、様々なDX支援が進んでいます。DX推進の取り組み方には3つのステップ、「業務のデジタル化」「業務フローのデジタル化」「事業のデジタル化」が挙げられます。

リンクアカデミーでは、「業務のデジタル化」こそが全社のDX推進を加速させる上で必要不可欠であると考えています。なぜなら、どんなに素晴らしい戦略を立てたとしても、どんなに素晴らしいシステムを導入したとしても、戦略を実行するのも、システムを活用

するのも「人」であり、個人の「デジタルへの苦手意識の払拭」や、「スキルの向上」がなくては、その後の業務フローのデジタル化も、事業のデジタル化も推進が困難となり、絵にかいた餅になりかねないからです。

リンクアカデミーでは全社でDX推進を実現するための「土壌創り」として、業務のデジタル化から取り組み、全社のDX推進を支援します。

参考：DX化の3ステップ例



リンクアカデミーが提供する人材育成の全体像

リンクアカデミーの人材育成は「診断 - 変革」のステップを置いています。

まず初めに現状を把握するための「①診断」を行います。ここが他社にはない、オンリーワンの特徴であり、ブラックボックスになりがちなスキルや課題を可視化することで適切な変革施策の設計に役立ちます。次に「②変革」を行います。ここでのオンリーワンの特徴は、「誰ひとり、おいていかない変革施策」ということです。

診断結果をもとに適切な変革施策を実施することが重要であることはもちろんですが、一方的なインプット研修や、画一的な研修では、取り残される対象者がでてしまうことが課題になりえます。リンクアカデミーでは、オンライン研修が一般的になっている中、チャットでの講義補足や、質問対応、双方向のコミュニケーションを丁寧に、またどの講師が対応しても実現できる状態で実施することで、「誰ひとり、おいていかない変革施策」を提供いたします。



- 現状の把握
 - 目標の可視化
- ブラックボックスになりがちなスキルを可視化

個人・組織・会社レベルで正答率・スコア分布をもとにITスキルを可視化。課題を明確にします。



- 研修プログラムの実施
- 誰ひとり、おいていかない変革施策

個人の職種や階層、レベルに基づいて活用シーンや効果を説明。実務をイメージしながら実践的に学習します。

人材育成のポイント①診断



リンクアカデミーでは「ブラックボックスになりがちなスキルを可視化」するために様々な診断ツールを開発しています。ここでは、最も顧客からの共感を得ているExcelスキルサーベイをご紹介します。リンクアカデミーのExcelスキルサーベイでは、機能を「知っている、知らない」の理解度ではなく、「効率的に活用できているか、活用できていないか」を軸に診断、再診断をしています。

そのため、サーベイの問題では、実際の業務でよくあるシーンを題材にしています。

その上で、必要な機能がどこまで正確に活用できているのか？という機能活用度の観点はもちろんのこと、効率的に活用できているのか？という操作時間の観点で診断、再診断を行います。

さらに、個人・役職・部署・全社に関して、それぞれの観点がどれほどの現在地にいるのか、他社と比べてどうなのかを明らかにすることが可能です。

■試験画面

【問題1】関数文
【解答時間10分】

(1) 右表範囲のA1～D10に、関数を使用して地域名を求めたい。関数1個のみで、A1～D10のセルに地域名を表示させたい。

(10) 関数を使用して、セルF8～F17に地域名を求めたい。その際、E22～F32の表を参考に、「地域コード」に対応した地域名を表示させたい。

(11) 関数を使用して、セルG6～P6に「判断」の結果を求めたい。その際、以下の条件で結果を求めたい。【条件】合計が「60,000以上」ならば「OK」、それ以外は「NG」と表示させたい。

(12) 関数を使用して、セルG19～P19に平均を求めたい。その際、以下の条件に従って求めたい。

【セル範囲】8行目～17行目の数値
【数値処理設定】小数点第2位を切り捨てた小数点第1位の結果を表示

地域コード	地域名	2010/6/1	2010/6/2
C001		5,928	1,267
C002		8,195	7,012
C003		5,720	8,294
C004		8,947	8,008
C005		3,333	1,164
C006		9,641	4,221
C007		5,409	2,565
C008		34	8,429
C009		8,878	5,899
C010		9,494	2,576
合計		65,579	49,434
平均			

地域コード	地域名
C001	北海道
C003	北関東
C004	北関東

■個人帳票（例）

Excel Skill Survey

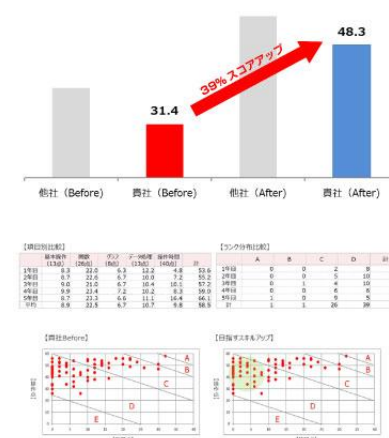
第1回診断結果

スキル	評価内容	配点
基本操作	文字入力や数値の入力、セルの書式設定、印刷時に必要な機能の理解ができています。	13点 (15点)
関数	エラーメッセージが表示できるか、ピボットテーブルで検索される関数などが活用できているかどうか判定しています。	26点 (26点)
グラフ処理	グラフの作成、編集が理解できているかどうか判定しています。	7点 (8点)
データ処理	たくさんのデータを並び替えや抽出作業など、集計書が作成できるかを判定しています。	13点 (15点)
操作時間	問題に要した時間を元に、最大の満点数で判定しています。	36点 (40点)
合計		95点 (100点)

アドバイス
ランクAのあなたは、Excel操作スキルの習熟度が非常に高く、極めて効率的にExcel業務をこなすことができます。満点を目指すためには「グラフスキル」がポイントです。クオリススにご確認ください。

スキル	スコア	標準	目標	達成率	改善ポイント
基本操作	13	15	15	87%	
関数	26	26	26	100%	
グラフ処理	7	8	8	88%	
データ処理	13	15	15	87%	
操作時間	36	40	40	90%	
合計	95	100	100	95%	

■全体帳票（例）



人材育成のポイント②変革



リンクアカデミーの変革施策の特徴は「誰ひとり、おいていかない変革施策」の実現です。

オンライン研修が一般的になっている中、チャットでの講義補足や、質問対応、双方向のコミュニケーションを丁寧に実施。また、どの講師が対応しても実現できる状態で実施することで、「誰ひとり、おいていかない変革施策」を提供いたします。

業務効率化研修（Excel編）では、Excelで使用頻度が高い機能（基本操作・関数・グラフ・データ処理）を中心に、「機能がわかる、にとどまらず、効率的に活用できる」をゴールとしています。必要な機能をインプットすることはもちろんのこと、業務の中でいかに効率的に活用できるのかをアウトプットしてもらいます。例として、集計問題の題材では、通常20分以上かかっている作業を10秒で実施できる方法をお伝えします。



経験豊富な講師が丁寧に解説

講師は経験豊富なプロフェッショナルが担当。分かりやすい解説や、的確な質問対応で、確実なスキル定着を実現します。



ビジネスシーンを想定した課題で実践力

研修で使う課題は、全て実務を想定した課題。PCを“使える”のではなく、仕事で“使いこなせる”スキル習得を実現します。



研修形式に応じた万全のサポート体制

集合研修なら巡回サポート。オンライン研修なら、チャットや画面共有機能を使い、参加者全員誰ひとりおいていかないスキルアップをサポートします。

【主な習得機能】

- 基本操作／四則演算／SUM関数 等
- IF関数／比較演算子／IF関数のネスト方法 等
- VLOOKUP関数／エラー処理／IF関数のネスト方法 等
- グラフ作成／並べ替え／抽出 等

Input

ビジネスシーンで想定されるケースを用いた問題演習を通して機能をインプット

Output

ビジネスシーンで想定されるケースを用いた問題演習にてアウトプット

(3)

リンクアカデミーとサービスのご紹介

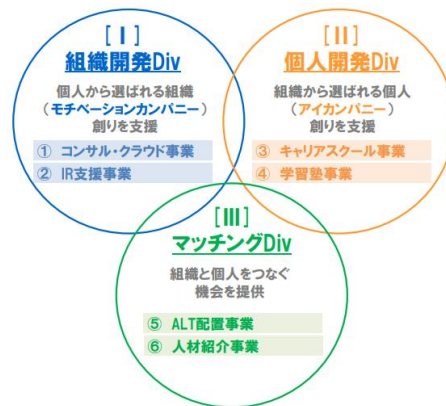
リンクアカデミー会社紹介

創業以来**20年以上**、**モチベーション**をテーマに**組織人事支援**してきたコンサルティンググループの中で
リンクアカデミーは、**アビバ・大栄・ロゼッタストーン**の3つのスクールブランドを持ち、
挫折させないリスクリングサービスを法人と個人に提供しています。

グループ概要

- 社名 株式会社リンクアンドモチベーション
- 上場市場 東京証券取引所 プライム市場（証券コード：2170）
- 創業 2000年 4月 7日
- 資本金 13億8,061万円 ※2024年12月末現在
- 売上高 374億円（連結） ※2024年12月末現在
- 従業員数 1,484名（連結） ※2024年12月末現在
- ミッション **私たちは、モチベーションエンジニアリングによって組織と個人に変革の機会を提供し、意味のある社会を実現する**

■ 事業構造



■ トピックス



国内TOPシェアのエンゲージメント向上クラウド



口コミ数No.1の就職・転職サイト

リンクアカデミー概要

- 社名 株式会社リンクアカデミー
- 設立 2013年12月31日
- 事業内容 法人向けDX・リスクリング支援
個人向けPCスキル獲得、資格取得、語学スキル獲得支援
- ミッション **あなたのキャリアに、本気のキャリアパートナーを。**



ICT教育サービスのプロ集団として、ビジネスシーンで必要とされるPC・ITスキルを指導するスクールブランド



簿記・宅建士など資格取得により、就転職やキャリアアップを実現したい人のための資格専門スクールブランド



マンツーマンレッスン、発音×英会話、オンラインレッスンノートなどを組み合わせた、英会話スクールブランド



パソコンスクール アビバとして長年培ってきた**指導ノウハウ**×**組織人事の専門性**により
おひとりおひとりのITスキル向上を「**確実に**」実現します。

Officeを中心とするITスキル底上げに強み



PCスキル研修

ITスキルの基礎からスキルの応用まで
インタラクティブなLIVE研修によって
確かなスキルを提供します



資格取得支援アプリ

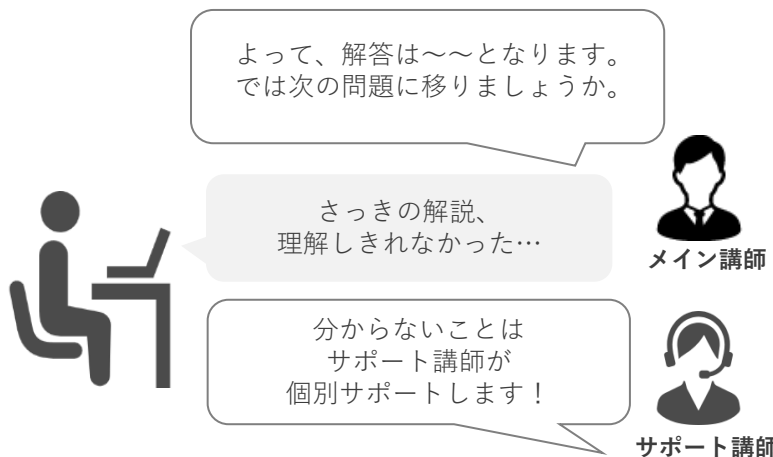
ITパスポート等の資格取得に向けて
専用アプリでInput/Outputを繰り返し、
スタッフによる個別フォローを行うこと
で合格へ導きます



学術的背景を元にした技術や組織人事の知見



複数の講師による優しくおせっかいな指導



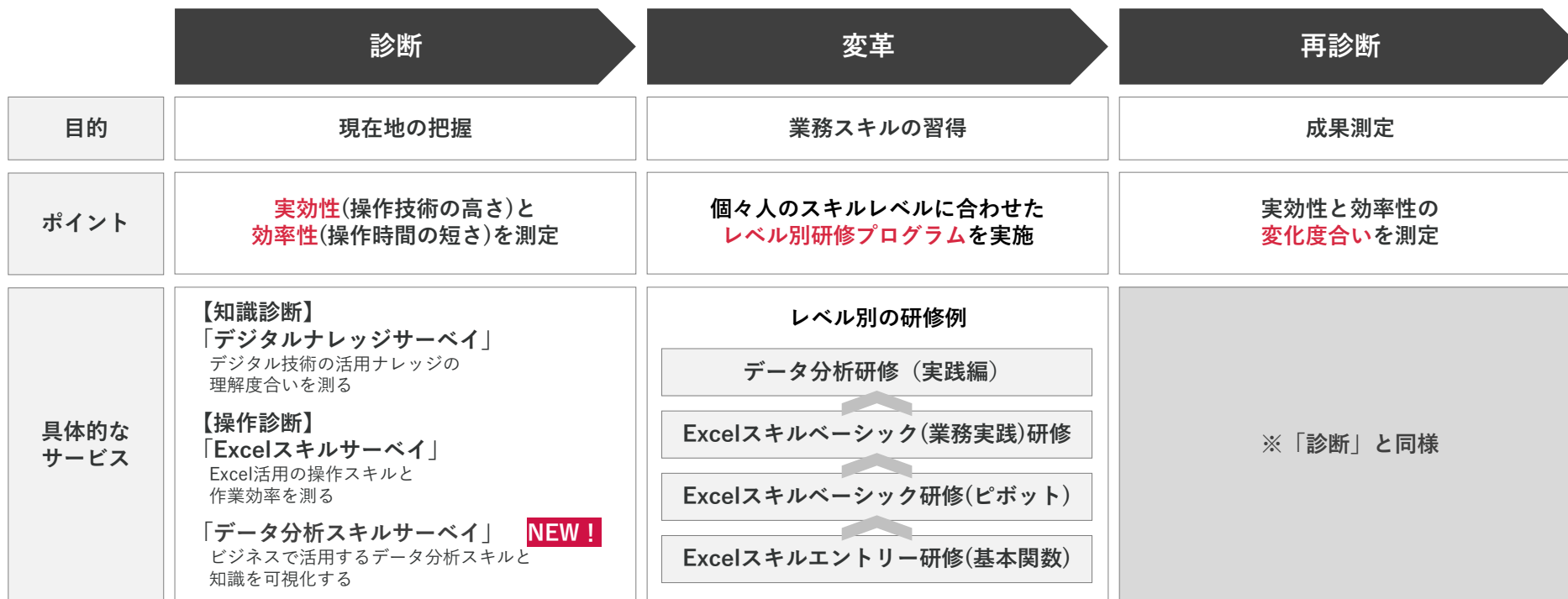
業種・業態を問わず1,000社以上の企業への支援実績



リンクアカデミーのサービス全体像

リンクアカデミーのITスキル研修サービスは、個々人のITスキル向上を「確実に」実現するために、「診断」「変革」「再診断」の3ステップでご支援しています。「診断」では、ITスキルは個々人によってスキルレベルが異なるため、サーベイを用いて個々人のスキル（操作技術と操作時間）の見える化を行い、育成課題を明確にします。「変革」では、スキルレベルに合わせた

研修を選択し、ケースワークを通じたアウトプット機会を設けることで、業務で活用できるスキルを習得します。最後に「再診断」を行い、施策前後でのサーベイ結果を比較をすることで、スキルの向上度合いや投資対効果を可視化できます。また、個々人においては、成長が見える化され、リスクリングに対する自信に繋がります。



リンクアカデミーの提供するデータリテラシーサーベイ

リンクアカデミーは、Excelスキルを含む独自の「データリテラシー診断サーベイ」を提供しています。リスクリングの基礎となる知識とスキルを可視化・数値化し、レベルに応じた研修をご提供可能です。知識だけではなくスキルレベルまで含んだテーマの広さと、操作スキルだけではなく操作時間まで把握し、効率を測定できることが特徴です。また、診断結果を踏まえて、レベル別のトレーニングを提供でき、成果測定まで一貫してご支援

できることがもう一つの特徴です。事前診断でスキルレベルを相対化して危機感を醸成し、個々人のスキルレベルに合わせたトレーニングが実現できます。トレーニング後に事後診断を行うことで「トレーニングによるスキルの向上度合い」を見える化し、本人への動機づけとすることが可能です。同時に、全体のスキル向上による時間削減効果が見える化されるため、投資対効果が明確になります。

データリテラシー診断サーベイの特長

知識診断サーベイ

デジタルナレッジ

デジタル技術の活用ナレッジの理解度合いを測る

スキル診断サーベイ

Excelスキル

Excel活用の操作スキルと作業効率を測る

データ分析スキル

ビジネスで活用するデータ分析スキルと知識を可視化する

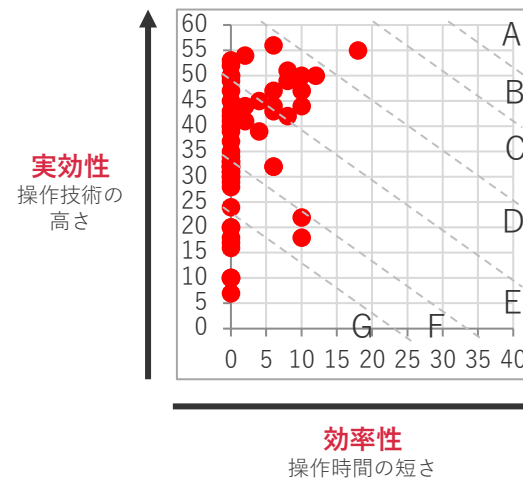
実効性測定

知識（分かる）だけではなく操作（できる）も含めたレベル分けが可能

効率性測定

「操作スキルがある」だけではなく「早く作業が完了できる」部分まで可視化

診断サーベイで見える「生産性」



操作技術だけではなく操作時間まで測定し、生産性の観点でレベル分けが可能

リンクアカデミーの提供するITスキル研修プログラム

ご提供できる研修プログラムはExcel・PowerPointを中心に、ITサポートやChatGPTの基礎から自動化やマーケティングスキルまで幅広いラインナップをご用意しております。PCスクール「アビバ」を25年間運営し、年間15,000人以上の受講生に対してスキル獲得支援を行って

きたノウハウを元に、演習形式で操作レベルを上げることで、機能や操作を「知っている」状態ではなく「効果的に・すぐ使える」状態を創ることに特長があります。難しすぎ・簡単すぎではないレベル設定、ひとりひとりに合わせた誰ひとり取り残さないサポートによって「確実に」変化を促します。

▼研修プログラム一覧

クリエイティブ マーケティング	Illustrator研修	Photoshop研修	Google Analytics 研修	HTML・CSS研修	Webディレクション 研修	SEO対策研修	Firefly エントリー研修
自動化 ツール	Excelスキル プロフェッショナル研修 (マクロ実践)	Excelスキル プロフェッショナル研修 (VBA基礎)	Google Apps Script ベーシック研修	RPA研修 (Power Automate for desktop)	Python研修		
Office (データ分析)	データリテラシー研修	Excelスキル アドバンス研修 (データ分析)	Excelスキル アドバンス研修 (パワークエリ)	Excelスキル アドバンス研修 (パワーピボット)	ロジカルシンキング × Excelスキル	データ分析研修 (実践編)	データ分析研修 (活用編)
Office (Excel)	Excelスキル エントリー研修	Excelスキル ベーシック研修	Excelスキル ベーシック研修 (業務実践)	Excelスキル アドバンス研修 (仕事術基本)	Excelスキル アドバンス研修 (仕事術応用)	Excelスキル アドバンス研修 (原因究明力強化)	
Office (その他)	Wordスキル エントリー研修	PowerPoint スキルエントリー研修	PowerPoint スキルベーシック研修 (デザイン編)	PowerPoint スキルベーシック研修 (提案書作成編)	Accessスキル エントリー研修	Accessスキル ベーシック研修	
グループ ウェア	Google Work Space研修 (ドキュメント/スライド/フォーム編)	Google Work Space研修 (スプレッドシート編)	Microsoft365 研修				
IT基礎	DX基礎研修	Chat GPT エントリー研修	Chat GPT ベーシック研修 (基礎・PE編)	Chat GPT ベーシック研修 (営業編)	Chat GPT ベーシック研修 (マーケティング編)	Chat GPT ベーシック研修 (調査分析編)	Chat GPT ベーシック研修 (企画立案編)
IT資格	ITサポート	情報セキュリティ マネジメント	基本情報技術者				新講座

リスティングプラットフォーム

「i-Company Learning」

オンラインライブ形式の研修プログラム（公開型）をチケット制でご利用いただけます。
研修後のサポートや受講管理システムも実装し、
ムリなく、ムダなく、ムラなく、現場社員のリテラシーを確実に底上げします。

カフェテリア×インタラクティブなIT研修

2万人以上が受検したスキル診断と
現場で活用できる100種類のオンライン講義による
確かな人材育成支援



診断

従業員のスキル・タイプを把握



変革

従業員に応じた最適な研修を提供



再診断

スキルアップおよび効果を確認

まずはお問い合わせください

貴社に合わせて最適なお提案をさせていただきます



問い合わせる



Link Academy Inc.

AVIVA DAiEI
パソコンスクール アビバ 資格スクール 大泉

